

三田市立図書館 指定候補者選定にかかる評価項目及び評点（評価表）

【別紙1】

評価対象候補者名（TRC三田） 選定委員名（ ）

評価項目及びその視点等			採点					配点	点数
項目	視点・内容		評価ランク						
1 基本方針	(1)展望	施設の設置目的を理解し、施設の効用を高める方針が示されているか	5	4	3	2	1	10	
	(2)観点	公共の社会教育施設であることを十分に理解し「知と憩いの拠点」として市民相互の交流促進、施設の有効活用を推進するものであるか。	5	4	3	2	1		
2 事業能力	(1)企画・運営	利用者からの意見・要望・苦情を把握し、管理運営に反映できる仕組み（P D C A）が構築されており、事業の企画立案から運営・評価まで、計画的な取組みが示されているか。	5	4	3	2	1	30	
	(2)収支計画	各項目の金額算定根拠が明確であり、十分実施を期待できる計画であるか。	5	4	3	2	1		
	(3)自主事業	現行サービスの継続を踏まえた上で、新規事業や自主事業の提案は、魅力的で実現性があり、且つ施設の設置目的に照らして適切な提案であるか。	5	4	3	2	1		
	(4)関係機関等連携	近隣施設および各関係機関等と積極的に連携する提案であるか。	5	4	3	2	1		
	(5)利用率	利用者の満足度を高め、利用を促進する具体的な方策が示されているか。	5	4	3	2	1		
	(6)広報・宣伝	多様な媒体を利用した効果的な広報・宣伝が期待できるか。	5	4	3	2	1		
3 管理能力	(1)財務状況	法人（団体を含む）の財務状況は、安定的かつ確実に施設を管理できる健全なものであるか。	5	4	3	2	1	30	
	(2)管理実績	他の図書館の維持管理の実績があるなど、専門知識が豊富であるか。	5	4	3	2	1		
	(3)施設管理	日常点検・清掃などの維持管理の実施が適切に計画され、管理コストの軽減努力もしつつ施設の機能を維持できる適正な提案であるか。	5	4	3	2	1		
	(4)職員配置	図書館の運営に関する専門知識を有する職員及び施設の維持管理や経理の知識がある職員を確保し、利用者に対し適切なサービス提供ができる配置や、職員研修の実施方針等が明確な体制となっているか。	5	4	3	2	1		
	(5)情報管理	情報公開及び個人情報保護等について条例に基づき適切な対処ができるよう、団体として適正な内部統制が図れているか。	5	4	3	2	1		
	(6)危機管理	利用者の安全を確保するために、市や関係各所との緊急連絡体制など防犯、防災にかかる安全管理の取り組みが組織として明確に示されているか。	5	4	3	2	1		
4 経費	(1)効率性	良質なサービスの提供を前提とした管理運営経費の節減対策がなされているか。	5	4	3	2	1	5	
	(2)妥当性・優位性	精算内容の妥当性および優位性が示されているか。	5	4	3	2	1	5	
	(3)提案額 ※	他団体との比較						10	
5 提案事項	(1)効果と妥当性	利用者の満足度向上への取組み姿勢が示され効果的かつ実現性を期待できる提案となっているか。	5	4	3	2	1	5	
	(2)改革への意欲	斬新かつ独創的な発想で意欲的な提案であるか。	5	4	3	2	1	5	
			合 計					100	
評価基準	評価5：大変優れている、十分である		特記事項						
	評価4：優れている、ほぼ十分である								
	評価3：普通								
	評価2：やや劣る、少し不十分である								
	評価1：劣る、不十分である								

※指定管理料提案額の評価は、最低額の提案を10点とし、2位以下は2点ずつを減じ、6位以下はすべて1点とする。